

議事録（概要版）

会議名	2016年度（平成28年度）第2回 福山市男女共同参画審議会
議題	報告事項：(1)男女共同参画に関する市民意識調査・事業所アンケート調査の結果報告について 協議事項：(1)福山市男女共同参画基本計画（第4次）の骨子案について
日時 場所	2017年3月17日（水）14：00～15：20 福山市男女共同参画センター大会議室
出席者 欠席者 事務局	高倉委員，中安委員，正保委員，齋藤委員，小田委員，岡本委員，小柴委員，中山委員，鎌倉委員，林委員，瀬戸田委員，武井委員，東城委員，山本委員 廣中委員 藤本部長，藤井所長，井之上次長，野島主事，高橋
傍聴	なし

1 報告事項

(1) 男女共同参画に関する市民意識調査・事業所アンケート調査の結果報告について

→ 事務局が一括で説明し，続いて質疑応答を行った。

質疑	応答
① 前回，前々回の市民意識調査の回答率は何パーセントだったか。	① 今回の市民意識調査の回答率は33.5%であったが，前回（2012年実施）は41.3%，前々回（2007年実施）は42.8%であった。
② 今回の報告書について，課題解決に向けてどのように対応し，また，各施策をどの部署が担当したのかわかりやすく記載してほしい。	② 今回の市民意識調査について，第4次基本計画を策定する前の調査ということで取り組んでいる。 現在の第3次基本計画に基づく施策の内容や担当部署は基本計画書の中に記載しており，第4次基本計画においても同様に基本計画書の中に記載していく。

2 協議事項

(1) 福山市男女共同参画基本計画（第4次）の骨子案について

→事務局から諮問・説明に続いて，質疑応答を行い，男女共同参画基本計画（第4次）の骨子案を一部修正・検討し，今後について，審議会を2回開催した上で，来年1月に答申を行うこととなった。

質疑	応答
① 骨子（案）に，市長が発言された「ネウボラ」といった子育て支援の政策を入れてもらいたい。 また，各施策に対し，様々な関係部署が連携していくといった内容を基本計画書の中に入れてもらいたい。	① 骨子（案）に「ネウボラ」といった子育て支援の政策も入れていくよう検討する。 また，基本計画の策定について，色々な関係部署と連携しつつ，基本計画の中にもその旨を入れるよう検討する。

質疑	応答
<p>② 骨子（案）の中にある「相談窓口の周知と相談体制の充実」という項目で「相談員のスキルアップ」というのは、相談員の人数を指すのか、相談員の資質を指すのか、どちらの意味か教えてほしい。</p> <p>③ ワーク・ライフ・バランスの促進について、育児・介護によって時間的制約があるということで、女性だけでなく、男性も時間的制約を受けることから、「女性」を強調するのではなく、「市民」といった形で表現してほしい。 また、地域で活躍する高齢者も多いことから、女性だけでなく、高齢者に関わる内容についても、計画の中に入れてほしい。</p> <p>④ 「地域活動における男女共同参画の促進」の中で、「夫婦間や家族でのより良いコミュニケーション」だけでは、男女共同参画の促進が足りないと思っている。 この項目について、もう少し現状と課題について分析し、具体的な施策を取り入れてほしい。</p> <p>⑤ 女性活躍の推進などのポジティブアクションについて、市内の企業に対する現在の取り組みや今後の取り組みについて教えてほしい。</p>	<p>② 「相談員のスキルアップ」は、相談員の資質（能力）を指している。 昨今、DV等の相談の内容が複雑化してきており、色々な部署が関わってくることが多いため、相談員が今以上に速やかに相談を解決できるよう、スキルアップを目指して研修を積極的に実施していく。</p> <p>③ 「市民」といった表現について、内部で検討していく。 また、高齢者に関わる内容についても、計画の中に入れるよう検討していく。</p> <p>④ 「地域活動における男女共同参画の促進」について、現状と課題について分析し、具体的な施策を取り入れていくよう検討していく。</p> <p>⑤ 現在、本センターでは市内の企業に対して、ワーク・ライフ・バランスなどの講座を実施している。 また、今年度から新たに「ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度」を創設したことで、企業におけるワーク・ライフ・バランスや男女共同参画の意識を進めていくことを考えており、引き続き、認定制度の啓発に努めていく。</p>